

常盤小学校



一人一人が思いやりをもつ町	常盤小学校 六年	福士 永遠	私は、福祉とは何かを今日の授業で学びました。	福祉は、子供やお年寄り、障がいのある人が困っていたり、その人が必要とするものを一緒に考えお手伝いすることだと分かりました。	福祉は今、幸せの町づくりに取り組んでいるそうです。私は、幸せの町づくりにはいは、大切なだと思います。ですが、福祉の大切さに対する意識は
---------------	----------	-------	------------------------	---	---

低いと思います。	スーパや公共施設の、車いすを使う人が車をとめることのできるスペースに、体の不自由でない人が、建物に近いからといって、めていたり、歩道の真ん中や人がたくさん通る道に自転車を置いていたりする人がたくさんいます。	この行為は、自分は大したことがないと思っけても、周りの人たちに、迷惑だったり、相手に不快な思いをさせたりする行動の一つです。	これから福祉には、一人一人が思いやり、みんなが安心して
----------	---	--	-----------------------------

らすこと、そして、うれしいと思
 える町にする筆を考える必要があ
 ると思います。
 例えば、近所に住んでいるおい
 いさん、おばあさんにあいさつを
 するなど、当たり前でささやかな
 ことでもいいので、そういうたこ
 とをまずはやっいていくことが大切
 だと思います。そういう一つの活
 動が、お年寄りや障がいのある人
 たちに役立ったり、明るい気持ち
 にしていくのだと考えています。
 困っている人を助けるためには、
 例えば、目の見えない人には少し
 でも不安をなくするため、自分

の自己紹介をし、信頼を築くこと
 が必要だと思っています。簡単にでき
 ることではありませんが、相手の
 気持ちに共感したり、考えや感情
 を受け入れることも信頼される一
 つの行動です。
 ほんの少しのサポートだけでも
 相手にとっではとてもうれしいこ
 とだと思っています。
 私は、今回の福祉体験で学んだ
 ことを生かし、これからボラン
 ティア活動に取り組んでいきたい
 です。
 自分が、いざ高齢者疑似体験を
 してみると、思うように動くこと

[illegible]

こ	分	と		一
と	が	、	人	人
に	で	そ	一	人
よ	き	し	人	が
っ	る	て	が	、
て	こ	、	、	思
、	と	小	い	や
あ	を	さ	、	リ
た	こ	な	こ	を
た	つ	と	と	も
か	こ	で	も	つ
く	つ	、	自	こ
、	と			
明	や			
る	る			



福祉体験	常盤小学校	六年	齋藤 光瑛	ほくは福祉体験を通して思、た	ことがたくさんありました。	まず、福祉には色々な意味	があるということです。	建物や道路を使いやすくするこ	と、清掃、募金活動など、様々な	活動が福祉に関わる、ことがわ	かりました。	次に、高齢者の方は、色々な動	き、がスムーズにできなくな、てく	る、ことが分かりました。体力や運	動機能が低下し、骨が弱くなり、
------	-------	----	-------	----------------	---------------	--------------	-------------	----------------	-----------------	----------------	--------	----------------	------------------	------------------	-----------------

骨折しやすくなるなど、色々な場	面で大変だということ、が分かりま	した。なので、もしそういう方が	いたら、声をかけたいと思いまし	た。また、サポートするためには	一緒に行動したりすること、が大切	だと思いました。	次に、目の不自由な方をどのよ	うに誘導すればいいのかを学びま	した。	まず大切なのは、少しの段差で	も、実際に足をかけてもらい、高	さを理解してもらおう、ということ、で	す。そして、右です、よ、左で	す、よ、というように、し、かりと
-----------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	----------	----------------	-----------------	-----	----------------	-----------------	--------------------	----------------	------------------

声をかけることで、サポートでき
 ることが分かりました。
 車いすの介助は、おどろいたこ
 とがあります。それは、車いすの
 事故で七くなる人がいることで、
 なので、しっかりと覚えて安全に
 介助できるようにしたいと思いま
 した。
 車いすにはいくつかの操作があ
 りました。ハンドブリックをし、
 かりに振り、前後左右に押す。段
 差ではステップ、ピンクバーをふん
 ぎ、マスターを上げることを学びま
 した。
 また、高齢者を手伝う活動もあ

ることが分かりました。
 例えば、デイスタービスター
 を建設したり、自宅でお風呂に入
 れ、ご飯を作ったりするな
 ど、様々なサービスがあります。
 また、高齢者疑似体験をし、実
 際にどんなことが不便になるのか
 を体験しました。
 やってみると、とても体が重く
 て、視野もせまく、大変でした。
 まず、チラシの文字がほんやりし
 てとても見づらかかったです。手袋
 を重ねてはめて、小さい折り紙を
 折りました。細かい手作業がな
 かなかできないことが分かりまし

[illegible]

からといつて、全部や、てあか	と、老化の進行につながることも	分かりました。時間がかか、たと	しても、できることは自分でや、	てもらうことや、話し方も大切に	無理強いはずに、本人のペース	に合わせるようにし、話しかける	時は笑顔や穏やかな口調を心がけ	ると、安バして行動できるといふ	ことがわかりました。	ほくは今回、貴重な体験をする	ことかでき、本当によか、たと思	ています。一番大切なことは、	「思いやり」です。今後の生活に	生かしていきたいです。
----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------	----------------	-----------------	----------------	-----------------	-------------

福祉がふれる国にするために

常盤小学校 六学年

倉内 堅志

常盤小学校では、十二月十七日

に社会福祉協議会の方を招いて福

祉についての学習をしました。そ

の学習で学んだことが三つありま

す。

一つ目は、社会福祉協議会の成

田さんが話してくれた福祉の意味

についてです。福祉とは、子供も

お年寄りも障害のある人も安心し

て暮らすことができ、これからも

住み続けたいと思うこと。その人

たちが困っていることは何か、何

が必要なのかを一緒に考え、お手

伝いすること。一人一人のふだん

の暮らしを幸せにすること。だそ

です。人は、支え合いがから生活

しています。あなたも他の誰かを

支えているということやあなたが

支えることで幸せになる人がいる

ということを知って下さいと話し

てくださいました。成田さんが言

った言葉で印象に残っていること

は、手伝うことで一人一人のふだ

んの暮らしを幸せにするというこ

とです。自分にできることを考え

積極的に手伝っていると思います

ました。

た	ま	と	を	と	適	が	な	こ	肉	く	度	体	で	
こ	た	い	お	れ	度	聞	る	と	量	な	や	力	で	
と	ハ	け	と	た	な	き	こ	、	と	リ	反	・	す	
が	の	な	ろ	食	運	と	と	視	筋	骨	応	運	。高	
あ	特	い	云	事	動	リ	、	力	力	折	が	機	齡	
り	徴	な	さ	で	で	に	耳	が	が	し	遅	能	者	
ま	に	い	せ	骨	体	く	も	減	低	や	く	が	の	
す	っ	こ	な	を	力	な	悪	少	下	な	る	低	身	
。そ	い	と	い	丈	を	る	く	す	や	こ	こ	下	体	
れ	て	が	よ	夫	つ	こ	な	る	視	と	と	、	特	
は	も	あ	う	に	け	と	り	傾	野	骨	骨	歩	徴	
、無	あ	り	に	し	、	で	特	向	が	弱	行	運	に	
気	っ	す	し	筋	養	す	に	あ	せ	筋		い	つ	
		。	な	力	の	。	高	る	ま				い	
							音	く	く					

三	る	信	丈	の	返	ど	が	い	安	低	内	で	社	力
つ	よ	頼	夫	人	っ	聞	マ	と	を	下	向	生	会	感
目	う	関	の	に	こ	い	ン	い	家	し	的	活	的	の
は	な	係	と	「	な	て	す	い	族	ま	に	目	責	こ
、	人	を	が	大	い	も	る	思	な	す	な	標	任	と
高	に	繋	マ	丈	そ	「	そ	い	ど	。	外	が	や	。
齡	な	い	ン	夫	う	大	う	か	迷	そ	に	な	役	。
者	り	て	さ	？	で	丈	で	け	惑	れ	出	く	割	退
疑	た	何	せ	と	。	夫	。	た	を	か	て	な	か	職
似	い	で	な	聞	お	の	「	け	け	け	行	る	な	な
体	で	も	い	い	年	と	大	し	た	へ	く	こ	ど	に
験	す	相	よ	て	寄	だ	丈	み	く	の	意	と	よ	り
で		談	う	「	り	け	夫	を	な	不	欲			
す		で	に	大		か	？	な						

ぼくたちはこの高齢者疑似体験で、
 足や手首に重りをつけたり、こし
 が曲がるように固定したりお年寄
 りの人に近い状態になっ
 りな体験をしてみました。そのこ
 とから高齢者の苦しみなどを改め
 て学びました。最初は友達が体験
 しました。障害物を指示してよけ
 て歩きます。ぼくは、指示の仕方
 がよくわからずにいました。が、時
 間がたつにつれてだんだんうま
 くなるようになりました。障害物コ
 ースをクリアすることができました。
 次は、専用のメガネを装着し、
 4ラシの細かい文字を見えるかど

うかやってみました。友達も、あ
 る程度の数字は読めました。が、細
 かい数字は読めませんでした。
 次に、専用の手ぶくろを使い、
 手ぶくろをはいて折り紙が折れる
 かやうかやってみました。折るこ
 とはできたけれども、難しそうで
 した。最後は車いすのコースです。
 ぼくは、一回車いす生活を送った
 ことはありますが、車いすを押し
 たことはありませんでした。スタ
 ートしました。が、なかなか動きま
 せんでした。なんとかマシンの所
 まであたりつきましたが、車いす
 が上がらなかつたので段差をうま

く超えることができませんでした。
 二人がかりでやってみると段差を
 超えることができませんでした。困
 いたとき、成田さんがこの教
 てくれたので回すこともできたの
 だと思えます。自分の番がまし
 た。みんなに重りをつけられ、こ
 しを固定されたときに、うあ
 い、こんなに苦しい体勢で生活し
 ているんだなあ。と思いました。
 障害物コースでは、アイマスクを
 つけて、目が見えない人のことを
 体験しました。ぼくは、友達の手
 示を受け、コースのコースは、ク
 リアしました。が、ロープのコース

は、足がうまく上がりずロープに
 あたってはかりしました。次は、
 チラシのコースです。友達が問題
 を出し、おししたがすぐに答えられず
 なんとかクリアすることになりました。
 した。次に、折り紙のコースです。
 手ぶくろをしているためうまく折
 ることができませんでした。車い
 す体験では、成田さんから教わ
 た。ブレーキのかけ方や乗るとき
 の注意などを意識して乗ってみま
 した。ぼくを押してくれた友達は
 押し方を全てマスターしていてす
 ごく乗りこちが良かったです。
 全ての体験を終えてスタート地点

こと	を	い	か	し	て	自	分	に	で	き	る	こ	と	回	貴	重	が	体	験	を	し	た	の	で	、	学	人	だ	か	考	え	て	い	き	た	い	と	思	い	ま	す	。今	か	必	要	で	ど	ん	な	こ	と	を	す	れ	ば	い	い	に	す	る	た	め	に	、	高	齢	者	に	と	っ	て	何	、	将	来	、	福	祉	が	あ	ふ	れ	る	よ	う	な	国	す	。	ト	う	に	体	づ	く	り	を	し	て	い	さ	た	い	で	長	く	健	康	で	元	氣	に	暮	ら	し	て	い	け	る	正	し	い	生	活	を	送	り	続	け	て	少	し	で	も	か	り	ま	し	た	。ほ	く	も	、	今	か	ら	規	則	動	き	に	く	く	、	大	変	な	こ	と	が	よ	く	あ	に	な	り	ま	し	た	。高	齢	者	は	、	と	て	も	が	と	り	は	ず	さ	れ	た	と	き	、	や	っ	と	楽	あ	て	そ	で	る	の	は	大	変	で	し	た	。重	り
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---



き	た	い	で	す	。	あ	ー	っ	っ	て	い	ぬ	い	に	実	行	し	て	い
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

協力して取り組める世の中へ	常盤小学校	六学年	千葉	羽月	私は高齢者疑似体験をする前は	「福祉」という言葉を聞いた事は	ありませんが、意味がほとんど分	からずに、本音をいうとあまり興	味もありませんでした。しかし高	齢者疑似体験で「福祉」とはどう	いう事か説明を聞いた時に、とて	も大切な事なんだなと思いました。	特に「ふだんのくらしを幸せにす	ること」という言葉が印象に残り	ました。そして成田さんが続けて	言っ た言葉にも関心しました。そ
---------------	-------	-----	----	----	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	---------------------

れ	は	、	っ	幸	せ	に	す	る	事	と	は	、	た	く
さ	ん	物	を	買	っ	て	も	ら	っ	た	り	、	た	く
さ	ん	お	い	し	い	物	を	食	べ	た	り	す	る	事
で	は	な	く	、	お	年	寄	り	や	障	害	の	あ	る
人	に	と	っ	て	は	何	気	な	い	ふ	だ	ん	の	生
活	が	幸	せ	な	事	な	ん	だ	よ	。	と	い	う	よ
う	な	事	を	言	っ	て	い	ま	し	た	。	私	は	そ
ん	な	事	を	思	っ	た	事	が	な	か	っ	た	の	で
素	晴	ら	し	い	考	え	を	も	っ	て	い	る	方	だ
な	と	感	じ	ま	し	た	。	他	に	も	お	年	寄	り
の	事	を	思	い	や	っ	て	い	る	事	が	た	く	さ
人	伝	ゆ	っ	て	き	て	、	自	分	の	ふ	だ	ん	の
お	年	寄	り	へ	の	接	し	方	な	ど	を	気	づ	か
さ	れ	ま	し	た	。									
次	に	、	実	際	に	高	齢	者	や	目	の	見	え	

ない	人の	体の	状態を	体験	しまし	た。	高	齢	者	は	目	の	視	力	や	見	え	る	は	人	い	も	せ	ま	く	て	大	変	だ	な	と	思	い	ま	し	た。	他	に	も	手	の	動	か	し	に	く	さ	を	手	袋	を	何	枚	も	は	い	て、	お	も	り	を	つ	け	て	体	験	し	た	り	し	ま	し	た。	目	の	見	え	な	い	人	の	体	験	で	は	ア	イ	マ	ス	ク	を	つ	け、	前	が	ま	暗	な	状	態	で	歩	き	ま	し	た。	つ	き	そ	い	が	い	て	も	怖	く	て	大	変	で	し	た。	車	イ	ス	の	そ	う	さ	の	し	か	た	も	新	しく	覚	え	た	こ	と	が	あ	った	の	で、	実	際	に	車	イ	ス	を	利	用	し	て	い	る	お	じ	い	ち	ゃ	ん	が	い	る	の	で	活	用	し	た	い	と	思	い	ま	し	た。	こ	の	体	験	を	通	し	て、	私	が	感	じ	た
----	----	----	-----	----	-----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	----	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---

事	は、	お	年	寄	り	や	目	の	見	え	な	い	人	達	は	ご	ん	な	に	も	た	く	さ	ん	の	苦	労	を	し	て	い	る	ん	だ	と	思	い	ま	し	た。	私	は	た	った	何	分	か	の	時	間	で	も	辛	か	った	の	に	そ	の	体	で	毎	日	生	活	し	て	い	る	方	達	が	い	る	事	が	分	か	って	そ	の	人	達	の	少	し	で	も	役	に	立	ち	た	い	な	と	思	い	ま	し	た。	私	の	祖	父	は	体	の	左	半	分	が	ま	ひ	し	て	動	き	ま	せ	ん。	だ	け	ど	毎	日	動	く	所	だ	け	で	も	ご	飯	を	自	分	で	食	べ	た	り	が	ん	ば	っ	て	い	ま	す。	な	の	で	祖	父	が	困	て	い	る	時	な	ど	は	で	き	る	限	り	の	事	を	し	て	助	け	た	い	と	思	っ	て	い	ま	す。	実	際	今	私	が	で	き	る	事	は、	ま	だ	な	い	の
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---

ですが、これから先できる事があ
 れば、積極的にしていきたいと思
 います。私の祖父だけでなく、困
 っている地域のお年寄りをみつけた
 ら助けてあげたいと思いました。
 私は、体験から今後は、自転車
 の置く場所を歩道の真ん中などに
 は絶対に置かない事や、将来車を
 運転し駐車場にとめる時などは車
 イス使用者用駐車場区画に車をと
 めないようにしたいです。体の不
 自由な人の事を第一に考えて、生
 活していけるような大人になれる
 ようにしたいです。
 最後に、藤崎町は今現在お年寄

が増え、高齢化率が28・44%
 だそうです。ですからこれからも
 と「福祉」の活動が大事になっ
 ていくと思います。自分ができる事
 は一人一人が取り組み、みんなで
 できる事は、全員が協力して取り
 組んでいける世の中になったら
 いなと思います。
 この授業で学んだ事や感じた事
 は将来に深く関わると思うので、
 忘れずにいろんな事に生かせるよ
 うにしたいです。本当にいい経験
 になりました。